

【様式3】

第5期下川町総合計画実施事業調書（後期基本計画）

見直し

事業名	施設園芸ハウス増設事業(目的別支援型)			事業コード	050102028
担当課	農務課	担当グループ	農業振興グループ	担当者	倉澤晋平
施策	農業		推進施策	生産・流通体制の整備	

①事業の概要

(1)事業の目的(何のためにこの事務事業に取り組むか)

■下川町農業の耕種部門において、積雪寒冷地における地域農業振興上、最も重要な栽培方法である施設園芸による生産性の向上を図り、単位面積あたりの生産額を高めることを目的とする。ビニールハウスの設置費用（上限1坪18,000円）の1/3以内を補助し、目的別に支援を行っている。

(2)現状と課題(過去と現在との比較や、課題、今後の予測、町民ニーズなど)

■農業者の高齢化、担い手不足の現状において、耕種部門は、重量野菜から軽量野菜への転換、加えて小面積で高収益が見込めるビニールハウスによる施設園芸への取組みが進んでいるが、高温・連作障害の発生による収量の減少があり、障害対策や輪作体系の確立等の対策が必要となっている。また、営農基盤の強化や後継予定者による作付けを誘引すると共に、今後更に需要が拡大する見込みのある作物の産地形成を図る必要がある。

(3)事業内容・事業量(事業内容・事業量など、継続事業については変更内容も記載)

従前の助成対象を見直し以下の事業内容とする。(①を追加)
 助成対象者：①新規就農者（就農2年目までは無条件とし、3年目以降は以下の条件を満たした場合に助成する。）
 ②経営規模や農業所得の拡大を指向する既存農家
 経営規模拡大型～目標生産額を設定するJA振興作物の作付
 営農基盤強化型～一定規模未満(1,200坪/経営体)及び継承予定者による施設園芸作付け(同一経営で別部門とする場合)
 連作障害対策型～連作障害作物を新規施設で作付けする場合
 ※単純更新や規模の拡大等を伴わない場合は助成対象外とする。
 助成額：1坪18,000円を上限とし、設置費用の1/3以内を補助する。

(4)実施期間	(23 年度～ 年度)	(5)実施主体	北はるか農業協同組合下川支所
---------	--------------	---------	----------------

②事業にかかる経費

会計名		一般会計					款	5	項	1	目	2	単位:千円	
年度	基準年	実行計画期間					展望計画期間					期間合計		
	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	計	31年度	32年度	33年度	34年度	計			
事業費	3,692	1,980	5,000	5,000	5,000	16,980	5,000	5,000	5,000	5,000	20,000	36,980		
事業費内訳	投資的事業					0					0	0		
	補助費等	3,692	1,980	5,000	5,000	16,980	5,000	5,000	5,000	5,000	20,000	36,980		
	扶助費					0					0	0		
	繰出金					0					0	0		
財源内訳	その他					0					0	0		
	国道支出金					0					0	0		
	地方債					0					0	0		
一般財源	3,692	1,980	5,000	5,000	5,000	16,980	5,000	5,000	5,000	5,000	20,000	36,980		
特記事項														

③事業を実施したことにより期待される成果

■施設園芸振興は、下川町の農業振興上、重点的に取り組む必要がある。新規就農者向けの新規導入支援や目的別増棟支援により、営農基盤強化、産地形成を推進し、天候に左右されにくい園芸作物の生産の底上げと担い手の営農意欲の喚起並びに農業所得の向上が期待される。

活動指標(事業量や実施回数など活動量)

指標名	ハウス棟数						
指標式							
区分	基準年 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H30)	単位
目標値	565	-	575	585	595	605	棟